

ふれあい

高知高須病院 院内誌

2014
vol.71

1月号

特集 慰安旅行



慰安旅行の伊勢神宮(P6~7)

新年のあいさつ

たかす制服コレクション

人生いろいろすずなりリレー

Hello! This is NST.

永年勤続表彰式

職場探訪

みんなのふれあい広場

「分院」だより

「はるか」だより

ニューフェイス紹介

ご結婚・ご出産おめでとう



透析室看護師
松本 まつもと はるか 悠加

- ①射手座・辰年・B型
- ②お酒を飲むこと
- ③皆さん親切で、とても優しい方ばかりだと思います。病院もキレイで働きやすい環境だと思います。
- ④透析看護は初めてなので、まだまだ分からないことばかりですが、先輩方に教えていただきながら頑張っていきたいと思っています。宜しくお願いします。



透析室看護助手
栗名 くわなのぞみ 望

- ①水瓶座・辰年・AB型
- ②ヘアセット
- ③とてもキレイで、院内託児もあり子どもをすくすくさせるのがとてもありがたいと思いました。初めて透析室を見たときはベッドと機械の数にビックリしました。
- ④小さい子どもがいるので休みがちですが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願ひします。



安芸看護助手
林 はやし ゆき 由季

- ①双子座・未年・A型
- ②愛犬2匹と遊ぶこと
- ③清潔で明るい病院だと思います。
- ④皆さんに信頼していただける仕事ができるよう頑張ります。



給食調理員
山中 やまなか まさこ 正子

- ①射手座・戌年・AB型
- ②
- ③免震と聞いていたので興味がありました。
- ④服を縫ったり、去年より野菜作りなど、飽きっぽいなからやっています。



透析室看護師
岡村 おかもら たかこ 貴子

- ①水瓶座・丑年
- ②カフェめぐり
- ③開放的で、清潔感にあふれていて、患者さんの笑顔が多い病院だと感じました。
- ④透析室での看護経験がなく、優しい先輩方に丁寧に指導していただいています。少しでも早く、皆さんに追いつけるよう、成長していきたいです。

ニューフェイス 紹介

2013.10.1
2013.12.31

- ①星座・干支・血液型
 - ②趣味
 - ③病院の印象
 - ④自己PR
- ※部署別に掲載



ご出産おめでとう



濱田 真菜(はるか介護福祉士)
平成25年10月9日生まれ
南 継(なつ)くん



宗石 亜樹(透析室看護師)
平成25年4月5日生まれ
直 大(なおた)くん



和田 尚世(臨床工学技士)
平成25年11月30日生まれ
侑 樹(ゆき)くん



細川 和宣(臨床工学技士)
平成25年11月22日生まれ
稜 央(りょう)くん



ご結婚おめでとう



11月22日 入籍
透析室介護福祉士
長井 史 さん
(旧姓:久保)

12月15日 入籍
臨床検査技師
高橋 奈津子 さん
(旧姓:小松)



1階ロビー新年ご挨拶の正月飾り



永年勤続表彰式(P9)

[尚腎会 平成25年11月の診療実績]

- 外来患者数 / 3,368人 ●紹介患者率 / 11.8%
- 新入院患者数 / 69人 ●新退院患者数 / 69人 ●平均在院日数 / 15.8日 ●病床利用率 / 85.8%

高知高須病院

■院内誌「ふれあい」vol.71・1月号 発行日/平成26年1月25日
■発行所/高知高須病院 高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 http://www.takasuhp.or.jp
■発行人/寺尾尚民 ■編集/広報委員会 ■印刷所/(有)三宮印刷 高知市潮新町2-14-8

高知高須病院
医療法人 尚腎会

新年のあいさつ



医療法人尚腎会
理事長／寺尾 尚民

創立40年目を迎えました

当院は、1974年にスタートし、本年、創立40年目を迎えました。当時、透析医療や泌尿器科手術などから始まりましたが、その後、糖尿病を含め、CKD慢性腎臓病など腎疾患関連領域の総合医療を目指しての診療をおこなってきました。そして、2002年に現在の場所に新病院を建築しましたが、診療面の進化への努力と共に、ハード面でも充実させました。コンセプトは「ゆとりと安らぎ」そして「安全」です。免震構造設計を採用し、さらに地下水の使用、自家

発電機設置にて3日間のライフラインを確保、透析治療も可能です。また、分院を含め800人分、3日間分の非常食を備蓄し、予想される大地震に備えています。当院は、真摯、かつ先進的な取り組みを継続していくことをモットーとしていますが、今日まで、尚腎会発展の一番の原動力になりましたのは、優秀な医師や各職員が連携して常に前向きに努力してくれたことであり、私が最も感謝しているところであり、私自身も感じます。この40年目の節目に際して、振り返り感じますことは、法人の更なる進化のためには組織力の強化と充実が肝要と考え、そこから生まれる組織風土の醸成を期待しています。理念を理解、咀嚼し、実践することから、組織文化や品格が備わってくるものと考えています。

- 1 診療面の充実
- 2 経営財務管理充実
- 3 人材の育成
- 4 職場環境整備充実
- 5 挨拶の励行

2014年1月

未来に向かって躍進を



高知高須病院
名誉院長／沼田 明

新年明けましておめでとうございます。皆様には、晴れやかな、よいお年を迎えることと思います。今年も午年、跳ねて躍進したいところですが、診療報酬改定の年でもあり、病院にとっては、難しい局面を迎える年になるでしょう。一方では、日本医学会が公益法人となり、医師会から独立したことによって、専門医制度の見直しや特定看護師の育成など、より専門性の高い資格が求められるようになってきます。昨年、病院創立40周年を迎えるにあたって、「未来への挑戦」というテーマで座談会をおこないましたが、腎・泌尿器科の総合医療を目指して積み重ねてきた実績を背景に、未来に向かって、二層の組織力の強化と充実を図る必要性があります。今後さらに厳しい医療環境が続きますが、当院の理念「患者さんのよき理解者、援助者となり、より良い医療を提供します」をモットーに頑張りましょう。年頭所感としては暗い感じですが、今年の干支にあやかり、躍進できるようがんばりましょう。

さらに運動・リハビリ療法の推進へ



高知高須病院
院長／湯浅 健司

皆様、明けましておめでとうございます。今年も診療報酬改定で厳しい外部環境が予想されますが、前向きな姿勢を失わず、一致団結して頑張りましょう。ところで、サルコペニアってご存じでしょうか？老化の過程で起こる、筋肉減少症、動作機能の低下を生じる状態をいい、ADL低下の要因となります。適度な運動（歩行・スロージョギングなど）がメタボなど生活習慣病予防に有用であることは言わずもがなであります。透析患者さんも同様です。週3〜4回、30〜60分間の歩行やエルゴメータを用いた中強度の有酸素運動が有用であり、透析中の適度の運動もお勧めします。透析中の運動は、蛋白同化促進、老廃物（リン、βMGなど）の透析除去効率を高める、透析中の血圧低下防止に対する効果もあります。是非、透析患者さんにおける運動リハビリ療法を推進していきましょう。今年一年、皆様が健康にそしてみんな笑顔でhappyな1年でありませう。

看護助手編

病院内で見かける、さまざまな制服。
実は職種ごとに違っていてご存知ですか。
意外と知られていない当院の制服を、
ぜひ皆さまに紹介していきたいと思ひます。

今回ご紹介するのは看護助手の制服。
看護師さんのサポートをおこなう看護助手は、
様々な業務をこなす「縁の下の力持ち」。動きやすく、
清潔感のある制服になっています。

白地に首・袖下の
紺ラインが
ポイント

5つのポケットで
たくさん収納



たかす制服 コレクション Vol.5

第26回 人生いろいろすずなりリレー

小谷 英誉 さんから → 臨床工学技士 岡崎 忠裕 さんへ

本当に寒い日が続いていま
す。この時期はコタツから出た
くなくなりまひす。しかし、私の
地元である宿毛では思わはず外
に出たくなる、この時期ならで
はのものをみるゝことができま
す。
そうです、あの有名な…ダル
マ日です!!こちらの綺麗な写
真、僕が撮ったものです…と言
いたところですが、知り合いか
ら頂いた写真です。
私も地元の名物ということ
簡単に撮れるだろうと考え、毎
年年末になるとジャンボ宝くじ
のようにチャレンジしています。

「チャレンジします」と口で言
うのは簡単ですが、この寒さに
勝つのは簡単ではありません。
毎年寝正月で、コタツに入つて丸
くなつてゝる自分の姿が、まるで
ダルマのようです。



年末年始は…
ダルマ



沈んでいきます。
うまく撮れないのもあたり
まえです。調べてみると、11月
2月の間に10回あるかないかの
風景だそうです。そんな珍しい
現象を帰省時に撮ることがで
きたら、きつと気持ちよく良い
年を送られることでしょう。

「チャレンジします」と口で言
うのは簡単ですが、この寒さに
勝つのは簡単ではありません。
毎年寝正月で、コタツに入つて丸
くなつてゝる自分の姿が、まるで
ダルマのようです。

元気がっていきましょう!



高知高須病院附属
安芸診療所
院長
戦 泰和

あけましておめでとごうございます。
「じええええ、倍返し、今でしょ!」の去
年、今年はどうなキワードになるか楽し
みですが、みんなを元気づける言葉がまだ
まだ必要な気がひまひす。
最近の医療関係に目を向けると、「孤立
した個人」の問題があります。病状変化
や問題が起こり、患者さんや家族に説明
しようとしても、家族がいないいても疎遠
で相談できない、そのような患者さんが都
会ばかりでなく高知県でも増えつてゝるよ
うです。
透析学会会長も言及しておられた、こ
の「孤立した個人の患者さん」をどう援助
していくか、医療者の姿勢と手腕が問われ
るところでしょう。
年明け早々難しいことを申し上げまし
たが、難しいからこそ、チーム丸となつて向
かつていく元気が必要なのだと思ひます。
元気は自然には出てきません。消費増
増税、特定秘密保護法、診療報酬改定、
次々やつてきますが、やせ我慢でも、ポジテ
ィブである必要があります。
年の初めから、元気がつていきましょう
う!

長年の地域医療経験生かし、日々診療にあたる



高知高須病院
室戸クリニック
院長
上杉 和孝

あけましておめでとごうございます
「昨年、続いて昨年も世界中で異常気象
にみまわれまひた。
台風26号で伊豆諸島は大規模な山津波
による土砂災害に襲われ、台風30号ではフ
イリピンのレイテ島を中心に5,000人超
の犠牲者を出すという多大な被害を被り
まひた。
「天災は忘れた頃にやつてくる」は、高知
出身の物理学者で哲学者でもあつた寺田
寅彦が残した言葉です。しかし、近年は忘
れるどころか、次から次へと種々の災害が発
生してゝるようです。やはり地球温暖化が
急速に進んでゝるためでしょう。
私も少しずつ老化が始まり、年齢を感じ
ることもあります。透析に携つて早や2
年半が過ぎ、少しは慣れてきた気がしま
ひす。しかし、透析医療のむずかしさも味わ
い、患者さんへの思い入れは持つてゝるつもり
ですが、時には十分その気持ちを伝えられ
ずむなしさを感じることもあります。
しかし、勤めてゝる間は長年総合診療と
もいえる地域医療に関つてきた経験を生
かして日々の診療にあたりたいと思つていま
ひます。
自分なりの外科的手法や考え方をスタッ
フの皆さんに伝えることも私の役割の一つと
考へてゝいます。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

4年目は「うま(くいく)」年



介護付有料老人ホーム
はるか
施設長
岡林 正美

新年明けましておめでとごうございます。
本年も皆さまにとつて、素敵な思い出の
多い一年になりますことを心よりお祈り申
上げまひす。「はるか」もおかげさまで、満
室でにぎやかな新年を迎えておひまひす。
これもひとえに皆さまの温かいご支援、
ご協力の賜物と御礼申し上げます。
はるか、今年4年目を迎えます。昨
年11月には、初めて高知市(指導監査課・
高齢者福祉課)の現地指導、立ち入り検
査(いわゆる監査)を受け、「概ね適正な運
営」という評価をいただきました。通知か
ら当日まで、職員は「丸となつて、休みも返
上、勤務時間が終わつても遅くまで「生懸
命書類の整理をおこなつてくれました。3
年目の組織力を感じ、勇気の湧いた出来
事でした。
今年「物事がうま(くいく)、幸運が駆け
込んでくる」と言われる「午(うま)年」で
す。これまでの経験を活かして、工夫を
凝らし、職員皆で、入居者皆さまの生活に
幸運が駆け込むお手伝いができればと思
つてゝいます。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げ
まひす。



特集

慰安旅行

9月から10月にかけて慰安旅行に行ってきました!

今年度は、東京・大阪・伊勢・台湾の4コース。他部署との交流もでき、思い出いっぱいの旅行となりました。



東京

屋形船でプチクルーズ気分

医師 杉田 治

慰安旅行参加は4回目ですが、今回は妻と参加しました。

1日目は羽田空港に着くとすぐにバスで東京タワーに向かいました。以前より人が少ない印象を受けました。浅草に移動し、昼食後は浅草寺に行きました。雷門の提灯が付け替えの時期のため絵に代わっていました。次はスカイツリーです。平日でもかなりの人手でした。展望台は想像以上に高く、かなり遠くまでの風景を楽しむ事ができました。



1日目の最後は屋形船を貸し切

っての夕食です。鍋や船内で揚げた天ぷらなど食べきれない量の料理、ドリンク飲み放題、カラオケ付、隅田川からの夜景を楽しみながらの楽しい2時間でした。

2日目は東京ディズニーパークで各々自由行動、私達はディズニーシーへ行きました。

3日目はディズニーパーク組と、鎌倉・横浜観光組に分かれ、私達は後者に行きました。鎌倉散策で古都の雰囲気を満喫し、横浜中華街で昼食、最後に赤レンガ倉庫に行って羽田に戻りました。

とても楽しく充実した2泊3日でした。同行者の方々もそうだったと思います。屋形船サイコー!本当にありがとうございました。



伊勢

ジュゴンのふり見て、我がふり直す

事務部 中平 仁史

今年は20年に1度の神社の正殿を新たに建て御神体を遷す、神宮式年遷宮の年ということで、伊勢神宮に11月9日から10日にかけて慰安旅行に行ってきました。

1日目の始めは鳥羽水族館に行き、そこでアシカショーや日本では鳥羽水族館にしかないといわれるジュゴン鑑賞しました。ジュゴンが思いのほか大きく、海草を凄まじいスピードでムシャムシャと食べる様子は、「これだけ食べればこんなに太ってしまうよなあ」と最近の自分に当てはまっていると思い、少し考えさせられました。



その日の夜は、なばなの里にイルミネーションを見に行きました。以前はそういったものに興味はなかったですが、光のトンネルといわれる長さ200mのイルミネーションを見た

きに、こんなに綺麗なものがあるんだとテンション高めで通りました。そして、トンネルを抜けた先に待ち受けていたものは、世界遺産にもなった富士山のイルミネーションです。幻想的な音楽と様々な色に変わっていく富士山はとても綺麗で感動しました。

2日目はメインである伊勢神宮参拝です。人という人が集まって少し窮屈でしたが、慰安旅行メンバーとの記念撮影も無事に終え、今年も無事に過ごせましたと御礼を言うことができました。少し疲れたので有名なお菓子である、赤福の本店でほうじ茶と赤福を座敷でいただき、1泊2日と少し短かったですが、慰安旅行を満喫することができました。

大変忙しいなか、慰安旅行に参加させていただきありがとうございました。

大阪

次男の旅日記?浪花ともあれ楽しい旅でした

地域医療連携室主任 森田 桂子

さあ慰安旅行。いつもお世話になっている母と2人で行こうかな〜と思いつつ、「どうする?(私)」「僕は行かん(高1長男)」「行く行く。僕は行く!(小4次男)」ということで、参加者14人の内、身内が3人も占めてしまいましたが、大阪日帰り「ライオンキングの旅」に参加してきました。次男は2度目の大阪、「小4で大阪に2回行くってすごいよね!」、道中ウキウキの次男。苦笑いの母と私。



大阪に着き、今話題の「ハービスOSAKA」の中で食事をし(とってもおいしいお好み焼きをいただきました)、大阪の街並みを散策しながら、ウキウキ次男の活躍で迷うこともなく、いざ劇団四季の会場へ!なんとなく雰囲気にのまれ、ライオンキンググッズを必要以上に買った後、いよいよ開演です。

太陽が昇る中、動物たちが集結する最初のシーンはとても感動的でした。内容も舞台も衣裳もすべてが「すごい!」の一言。とても素敵なおもちゃで、ひとしきり遊んだ後は、私の膝の上で爆睡しておりました。

とても楽しい思い出に残る旅行になりました。本当にありがとうございました。

おまけ:長男へのおみやげ「ライオンキングTシャツ」は意外と好評でした。

また衛兵交代や夜市、台湾マッサージなど朝早くから夜遅くまで台湾を満喫しました。

故宮博物院は現地ガイド周さんのおかげで、白菜、角煮、などなど貴重な展示物を詳しい解説付きで効率よく見て回ることができました。



台湾

朝から夜まで「台湾」を満喫

臨床検査技師 高橋 奈津子

台風27号が四国に接近中の最中、10月24日から27日にかけて台湾旅行に行ってきました。

台湾は想像していたよりだいぶ寒く、夏服しか持って来なかったことを悔やみました。今にも雨に降られそうな天気の中、訪れた九份(きゅうふん)はとてもノスタルジックで、まさに『千と千尋の神隠し』の街並みそのものでした。今回の旅行で楽しみにしていた分、とても印象的でした。

また衛兵交代や夜市、台湾マッサージなど朝早くから夜遅くまで台湾を満喫しました。

故宮博物院は現地ガイド周さんのおかげで、白菜、角煮、などなど貴重な展示物を詳しい解説付きで効率よく見て回ることができました。

今回の旅の間、美味しい台湾料理になかなか巡り

会えず、あきらめかけていたが、「鼎泰豊」の小籠包はガイド本にも紹介されるくらい最高に美味しかったです。

あつという間の台湾旅行でしたが、雨にも降られず、充実した楽しい旅行となりました。また食文化やトイレなどで日本との違いを大きく感じ、改めて日本の良さを再認識することができました。

お世話になった皆さま方ありがとうございました。



永年勤続表彰式

平成25年度尚腎会忘年会にて、永年勤続職員の表彰式が執り行われました。今年度は10年勤続表彰12人、20年勤続表彰2人、そして30年勤続表彰は4人の方が対象となりました。

30年前(昭和58年)といえば、東京ディズニーランド開園、ファミコン発売開始、「おしん」放送などがあった年です。

表彰されたみなさん、長期間の勤務、ありがとうございます。日々の努力のなかで培われた知識や経験を生かし、今後ともよろしくお願ひ致します。

永年勤続職員を代表しまして、30年勤続表彰を受けられた西尾隆志さんの謝辞の言葉(一部抜粋)を紹介いたします。



30年勤続表彰職員(寺尾理事長と一緒に)

今でこそ臨床工学技士と言えば医療の世界には、なくてはならないメジャーな職業となりましたが、私が就職した30年前はそのような名称もなく、「テクニシャン」と呼ばれていた時代でした。
就職してからは、理事長は私たちの立場をよく考えてくれており、医療秘書の勉強や准看護師の資格も取得させて頂きました。また同じ頃に、名称を「臨床工学技士」

全国に誇れる病院の一員として 今後も理念を理解・実践していく

臨床工学部主任 西尾隆志

とした国家資格ができ、第1回の国家資格に合格して、晴れて臨床工学技士として働けるようになりました。

高知高須病院臨床工学技士として、高知県・四国・全国規模のさまざまな学会への参加発表、設備では、旧本院と安芸診療所、南診療所を経て室戸クリニック、そして現高須病院本院と全国に誇れる病院の一員として現在まで勤務させて頂いていただきました。

30年間勤務させて頂いたなかで、2度ほど理事長より注意を受けたことがあります。その際に、理事長の看護部への熱い思いと、専門学校を卒業し、初めて臨床工学技士として採用した、私たちの部下への思いを分らせて頂き、心を引き締め直し、現在まで勤務することができました。

尚腎会の理念でもある「患者さんの良き理解者、援助者になり、より良い医療を提供します」、その理念を理解し実践することが、まさに永年勤続につながっているのだと思っています。

これからも患者さんに慕われ、職員も働きやすい環境を提供できる病院であるよう、病院幹部の皆様が協力して頑張っていきたいと思っています。

勤続30年表彰

透析室看護師	吉川 美弥子	昭和58年3月1日採用
臨床工学部主任	西尾 隆志	昭和58年3月1日採用
安芸透析室看護師	有光 富美子	昭和58年3月10日採用
透析室看護師	上田 美子	昭和58年6月21日採用

勤続20年表彰

医療安全管理室室長	恒石 真紀	平成5年7月21日採用
事務部管理課主任	森木 幸	平成5年8月2日採用

勤続10年表彰

病棟看護師	今井 敬子	平成14年10月21日採用
経営企画推進部主任	酒井 秀和	平成15年1月6日採用
安芸車輛運転手	佐藤 和夫	平成15年3月3日採用
糖尿病内科部長	近森 一正	平成15年4月1日採用
病棟看護師	田村 まどか	平成15年4月1日採用
透析室看護師	植村 美賀	平成15年4月1日採用
外来看護師	前田 千佐	平成15年4月7日採用
室戸透析室看護師	黒岩 恵子	平成15年5月21日採用
給食調理師	大和 二美	平成15年6月1日採用
病棟クラーク	松田 貴美子	平成15年8月27日採用
給食調理師	都築 由香	平成15年9月21日採用
透析室看護師	西村 祥子	平成15年10月9日採用



20年勤続表彰職員



10年勤続表彰職員

和食考

外科・NSTディレクター 岩佐 幹恵



和食にまつわる食文化が 無形文化遺産の決め手！

2013年12月4日、「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録された。

このニュースを聞いて当惑した人は多いと思う。今回登録されたのは、個別の料理ではなく、「和食」にまつわる食文化が評価され文化遺産となったようだ。

和食の基本的なスタイル、一汁三菜は、平安時代の終わりごろから始まったようで、当時は1日2回食で、もち米を蒸したもの(小豆抜き赤飯みたいなものか?)を酢、塩、ひしおで食べる時に自分で味付けをした。京では鮮魚が手に入る機会が多くなく、塩漬けや干物など保存食が発達した。

新鮮野菜も限られ、野菜類は漬物やわかめとなる。醤油ができ、ダシを取るようになったのは江戸時代からで、平安時代では汁物はうま味成分も味噌も醤油もなく、現代日本人が耐えられないようなマズイ食事だったに違いない。全体的にビタミン不足、塩分の過剰摂取に加え、酒も糖度が高く、脚気・高血圧・糖尿病が身分の高い人ほど多かったようだ。特に平安貴族の女性は10kg前後の十二単の着物を着て、歩く

こともままならず、非常に不健康な生活を送っていたと思われる。庶民は活動量が多い分、もう少し健康的な生活を送っていたようだ。

現在の「和食」に近い基本の形ができたのは江戸時代である。

無形文化遺産になった「和食」は、①新鮮な食材と素材のうま味を引き出す調理法、②優れた栄養バランス、③季節を意識した盛り付けの美しさ、④年中行事との関わりなどの点が評価されたようだ。

代表的なものがお正月のおせち料理だ。おせち料理は武家作法に基づき、正月に火をできるだけ使わなくても済むように、煮物、干物、酢漬けなど日持ちのするものが作られた。現在では、冷蔵・冷凍や真空パックなどの保存法が発達し、元旦でもスーパーや飲食店が開いており、人々の嗜好も変わってきている。もはやおせち料理は単なる行事的な意味しかもたなくなりつつある。

無形文化遺産となった「和食」は今後どのように変遷していくのか?楽しみである。

お知らせ

高知高須病院では、昨年12月1日から経管栄養を行っている透析患者にリーナレン®Dを導入しました。

リーナレン®MPに比し、カリウムやリンの含有量が多く、透析によるカリウムやリンの低値になりにくい組成になっています。テルミールミニ®やメイバランスミニ®、リーナレン®MPも従来通り使うことができます。





平成25年9月5日から11月7日までの40日間、専門分野(糖尿病)における質の高い看護師育成研修へ参加してきました。初めの11日間は高知県看護協会で、大学の教授や糖尿病を専門とする医師や医療スタッフの方に講義を受けました。

基本的な「糖尿病とは」から始まり、「合併症」、「患者と家族の心理」、「フットケア」、「在宅看護」などの話があり、グループワークや実技も交えながらの講義でした。

後半は4グループに分かれて、高知大学医学部附属病院、高知赤十字病院、細木病院、高知高須病院、訪問看護ステーションの研修でした。大学病院では1人の患者さんを受け持ち、講義で学んだ事を元に看護

今回の研修で知り合い、楽しかった事や辛かった事を共にしてきた仲間、私にとって一生の宝物です！

実践をおこないました。患者さんの社会的背景や心理面を踏まえた評価がとて難しく、何度も挫けそうになりながらも、仲間を支えられ研修を終えることができました。その他の施設でも医師や指導者の方にもたくさん助言をして頂き、とても貴重な経験となりました。これからのDMチームの一員として、糖尿病患者さんの指導やケアを実践していきたいと思えます。



分院 だより

「仲間」とともに学んだ糖尿病研修

安芸透析室副主任 岡林 由佳



保育室

保育士 古川 早苗

職場探訪 10

心癒される職場、幸福な仕事に感謝



保育を利用されている方以外にはほとんど接点もなく、4階「北山亭」の道すがら、なんとなく騒がしいような子どもの泣き声、笑い声、アンパンマンの音楽など、耳にされたことはありませんか。時間があれば覗いてみてください。なんだか同僚の誰かに似ている小さい人たちが、元気に過ごしているお部屋が保育室です。

現在11部署から、在籍児は18人、学童前の登録児童は約35人で、保育士8人で対応しています。

基本は365日24時間保育です。保護者から申込みがあると、申込み時間の30分前には保育士が勤務に就いて、笑顔でおはようございますというシステムです。

帰りは笑顔でさようならをした30分後、保育室の施錠をして帰ります。当直、深夜、準夜もあり、保育士が保育室への出勤した時に「お帰り」と声を掛けてくれる子どもさんがいたり、「どこへ行った」と聞かれたり。何時でもここにいるという安心感からの言葉なんですよね。

部屋数は7部屋あり、混合保育であっても、生まれて2か月の赤ちゃんから、はいはい、よちよち歩き、かけっこ、スキップまで、どの年齢でものびのび遊べるよう、そのつと臨機応変に対応できる態勢を整えています。また、ベビーベッドの移動や七夕の笹の取付けと取外し、サンタのコスプレまで、すぐに手を差し伸べ、サポートして下さる方達が身近にいて下さいます。

時にイヤイヤ期であるとか、いたずらばかりで手を焼くなどありますが、保護者の方と、悩みつつも一つ一つの成長を喜ぶ気持ちに寄り添う毎日です。

ともあれ保育児童の0歳から3歳児は、本当にかわいらしく、和むことが多くて、心癒される瞬間が何度となく訪れます。幸福な仕事であると感謝せずにはいられません。

皆様、これからも保育室の日本の宝達をどうぞあたたかく見守って下さいますように。

はるか クリスマスケーキを作ろう!



介護付有料老人ホーム はるか 三宅 紀和

「はるか」のクラブ活動の1つ、おやつクラブ。いつもは買って来たお菓子とお茶で座談会ですが、今回は「作る」に挑戦しました。

12月なのでやはりクリスマスケーキ。といってもスポンジから作り始めるのは大変な作業なので、スタッフに焼いて来てもらったものに、入居者さんと飾り付けをします。

苦労したのは生クリームの泡立てでした。さすがにこの担当はスタッフ2人がしたのですが、ここには泡立て器がなく「ハンドミキサーしか使ったことが



ないのに」ともう1人のスタッフには怒られるし、交代しながらも手は辵(つ)りそうになるし、息は切れるし…。

やっとできたホイップクリームをコーティングし、最後に入居者さんが苺を飾って完成です。

久しぶりに味わたったケーキ作りの楽しさは、おやつクラブ以外の入居者さんにも伝わったようで、にこやかに周りから見つめていました。そしてできあがったクリスマスケーキは全員でござそうに。

てんやわんやの末のおやつは格別の味でした。

6 みんなのふれあい広場

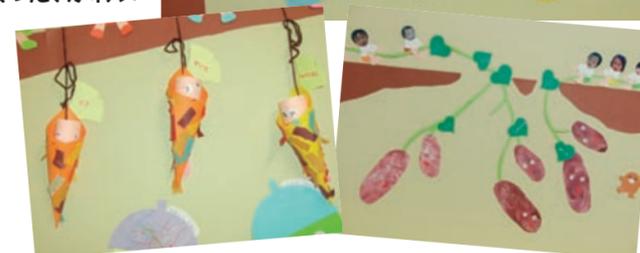
♥みのもし/どんぐりころころ



今回は「みんなのふれあい広場」番外編です。託児所の子どもたちが一生懸命つくった、かわいらしい作品をご覧ください。



♥クリスマス/くつ下の中身はなにかなあ〜?



♥みのもし/カワイイ服すてきでしょ! ♥いもほり/どんなおもいがでてるかな?

「みんなのふれあい広場」では作品を募集中です。本院透析室ロビーに、投稿箱を設置しております。みなさまの作品をお待ちしています。